

第 57 期 報 告 書

2015.4.1 ▶ 2016.3.31



CONTENTS

■ トップインタビュー	1p	■ 連結財務諸表	7p
■ センサテクノロジーを通じて、安全・安心・快適な環境創りに貢献していきます。		■ 個別財務諸表	9p
■ トピックス	3p	■ 新商品紹介	10p
■ 事業・商品紹介と商品別営業の概況(連結)	5p	■ 株式の状況	11p
		■ ネットワーク	12p
		■ 会社概要	13p
		■ 株主メモ	14p

JASDAQ

証券コード：6824

新コスモス電機株式会社

センサテクノロジーを通じて、 安全・安心・快適な環境創りに 貢献していきます。

代表取締役社長

重盛 徹志



Q 2015年度の業績について説明いただけますか。

A 現在の経済環境は、個人消費は横ばいですが、設備投資は持ち直しの動きもみられます。一方で為替の変動などが企業の業績に影響を与えており、不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当社グループは、家庭用ガス警報器や住宅用火災警報器、工業用定置式ガス検知警報器、携帯用ガス検知器といった保安・防災機器から、独自のガスセンサを応用した二オイ、火災予知、医療分野、室内の空気質検知、さらには省エネルギーに貢献できる機器の開発などへ、その展開を広げています。そして新商品開発においてはお客さまの視点に立った開発を行い、お客さま満足度のより一層の向上を目指しています。

2015年度の当社グループの売上高は195億5千5百万円と前期と比べ1.9%の増収となりました。また利益につきましては、経常利益は前期に比べ22.0%減の17億4千6百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期に比べ41.4%減の7億9千8百万円となりました。利益が大きく減少しているのは、2015年度の見通しの際にお伝えしていた通り、2015年度は稼働を開始した新センサ工場(コスモセンサセンター)の償却の影響や将来を見据えた研究開発への投資などを積極的に行ったことによります。

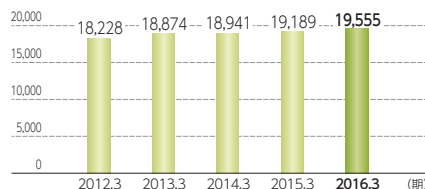
Q 新商品開発や海外展開における成果として、 どのようなものがありますか。

A 家庭用の商品ではMEMSセンサを搭載した電池式の都市ガス警報器、熱中症と乾燥をお知らせする都市ガス

■ 財務ハイライト(連結)

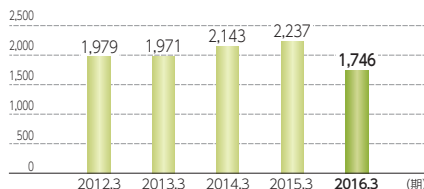
▶ 売上高

(単位: 百万円)



▶ 経常利益

(単位: 百万円)

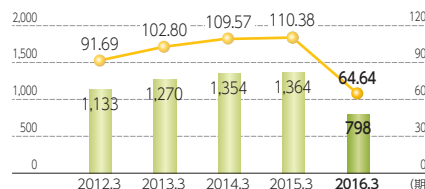


▶ 親会社株主に帰属する当期純利益・一株当たり当期純利益

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 ● 一株当たり当期純利益

(単位: 百万円)

(単位: 円)



警報器「快適ウォッチ」、無線内蔵タイプのLPガス用ガス・CO警報器を開発、発売することができました。産業用の商品では4種のガスを同時に検知できる携帯用のマルチ型ガス検知器、オフセット印刷工場向けのVOC警報器、水素燃料電池自動車の点検整備用の水素ガス検知器などを開発、発売することができました。

海外展開としては、昨年11月にシンガポールに連絡事務所を設置して、東南アジアへの取り組みを強化しています。

Q 株主のみなさまへの利益還元についてお聞かせ下さい。

A 当社グループとして、株主のみなさまへの利益還元は、配当性向を考慮した安定した配当を継続することで行っていきたいと考えています。前期は減価償却の増加などの影響もあり前々期に比べ利益は減少いたしました。配当につきましては当初の予想の通り24円とさせていただきます。

Q 2016年度の見通しはいかがですか。

A 今年4月から電力の自由化がはじまり、来年4月には都市ガスの小売り自由化を控え、エネルギー業界は大きな変革の時期に入っています。ガスの自由化の動きの中で保安についてはこれまでと同様に重要視されています。さらには省エネルギー対応、作業現場の環境管理といったニーズも存在しており、社会全体として安全・安心への意識は依然として高いものがあります。

このような環境の中で、ガスセンサを利用した保安機器やガス

センサを応用した機器の開発を行う当社としましては、お客さまのニーズにお応えできる新商品の開発をより一層推し進めていく必要があると考えています。

2016年度の計画は、通期の連結売上高は205億4千1百万円、経常利益は18億8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は12億3千3百万円として、事業活動に取り組んでいきます。

Q 最後に株主のみなさまへメッセージをお願いします。

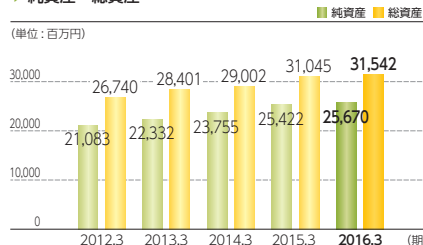
A すでにお知らせの通り、このたび株式会社トクヤマから世界有数のガスセンサメーカーであるフィガロ技研株式会社の株式66.6%を譲り受ける契約を締結し、7月1日付をもって同社は当社のグループ会社となります。今後はお互いの強みを融合させながら、世界に向けての事業展開を加速させていきたいと考えております。またこの株式取得による業績への影響については、具体的な影響が明らかになり次第速やかにお伝えいたします。

今後もお客さまの視点に立った新商品の開発に一層注力して取り組み、そして営業・サービス体制および品質管理体制を強化し、みなさまに安全・安心をお届けしていきたいと考えています。

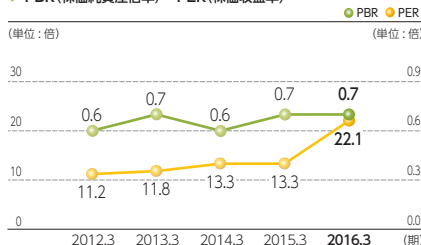
さらに経営の効率化のため、原価の低減や経費の削減などにも取り組み、業績の向上も図っていきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後も当社グループへの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

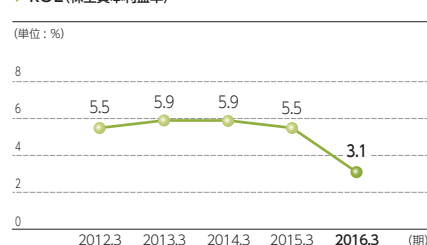
▶ 純資産・総資産



▶ PBR (株価純資産倍率) ・ PER (株価収益率)



▶ ROE (株主資本利益率)



快適環境お知らせ機能を搭載した家庭用ガス警報器

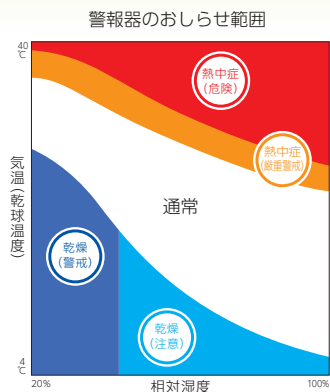
快適ウォッチ® をご紹介します！

快適環境お知らせ機能を搭載した「快適ウォッチ」は、**温度と湿度を監視することで、夏は熱中症、冬はインフルエンザにかかりやすい空気が乾燥した環境をお知らせする、まったく新しいタイプの家庭用ガス警報器**です。

Q. 熱中症と空気の乾燥、どのようにお知らせするの？

A. 「快適ウォッチ」は、温度と湿度から「暑さ指数 (WBGT)」* を算出し、熱中症の危険がある状態をお知らせします。さらに、季節性インフルエンザの流行に関与する湿度を監視し、ウイルス生存率20%以上の範囲でお知らせします。

※ WBGT：暑熱環境下におけるリスクの度合いを判断するために用いられる指標



都市ガスをお使いのご家庭にはこちら！



快適環境お知らせ
住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器

火災・ガス漏れ・CO警報の1台3役に加えて、
快適環境お知らせ機能がついています。

LPガスをお使いのご家庭にはこちら！



無線式
快適環境お知らせ
ガス・CO警報器

左：快適環境お知らせ・CO検知部
右：LPガス検知・警報部

LPガス検知・警報部と快適環境お知らせ・CO検知部を
家庭用ガス警報器で初となる内蔵無線で連動。検知部同
士を結ぶ配線も必要ないため美観的にもきれいで、すつき
りと台所に設置ができます。もちろん快適環境お知らせ機
能つきです。

TOPICS

2

「SEMICON KOREA」に出展しました

去る1月27日(水)から29日(金)にかけて韓国・ソウル市・COEXコンベンションセンターで開催された「SEMICON KOREA」に出展しました。

展示会全体の入場者数は約4万人で、韓国の半導体市場の経済予想はあまりよくないものの、昨年よりも1割以上増加しており非常に活況でした。Samsung、LGといったエレクトロニクス関係のお客さまはもちろん、設備メーカー、装置メーカーのお客さまも数多く来場され、また現地スタッフの話では一般代理店業者の来場も例年よりも多く感じたとのことでした。

当社ブースでは、半導体材料ガス用ガス検知部や携帯用ガス検知器の主力商品であるコスモテクターシリーズ、ポータブルガス分析装置XG-100シリーズといった従来品の展示に加え、半導体材料ガス探知器XP-703ⅢD、マルチ型ガス検知器XA-4400Ⅱ、アルシンガス用化学発光方式ガス検知警報器CLC-870といった新商品の展示を行いました。特に作業環境に関する測定(VOC、その他環境ガス)についての関心が高く、XG-100シリーズなどへ具体的な内容を伴った質問が数多くありました。

お客さまの訪問数も多く有意義な展示会になったと思います。



TOPICS

3

「計測展 2015」に出展しました。

2015年12月2日(水)から4日(金)にかけて東京ビッグサイトにて開催された「計測展 2015」に出展いたしました。

計測展は計測技術業界の専門総合展で、毎年数多くの方が来場されており、今回も展示会全体の入場者数は約5万人、当社ブースへも500人以上の方がお越しくださいました。

計測技術の総合展ということもあり、当社ブースでは携帯用ガス検知器、定置式ガス検知警報器のラインナップに加え、ニオイセンサやポータブルガス分析装置、換気扇コントローラなど「センサ技術を駆使した幅広い商品」をお客さまにご紹介しました。さらに今回は無線タイプの拡散式ガス検知部「KD-100」を参考出展しました。

さまざまな業界のお客さまが来場する展示会ということもあってか、特にニオイセンサへの注目が高かったように感じられました。

商品PRはもちろんですが、こうした展示会で直接お客さまと接することで、市場の動向や新しい商品へのヒントなども収集しています。



▶ 家庭用ガス警報器

売上高

81億2千8百万円

前期比

0.2% ↓

事業・商品

ご家庭の台所での万が一のガス漏れ、不完全燃焼を見張るガス警報器。寝室などで煙を感知してお知らせする火災警報器。大切な家族の命や財産を守り、毎日の暮らしに安心をお届けするため、商品のラインナップを充実させていきます。

営業の概況

都市ガス用警報器につきましては、更新需要の少ない端境期の影響を受けながらも拡販に努力した結果、売上高は前期を上回りました。LPガス用につきましては、拡販に努めましたが売上高は前期をやや下回りました。その結果、家庭用ガス警報器の売上高は81億2千8百万円(前期比0.2%減)となりました。



LPガス用ガス警報器

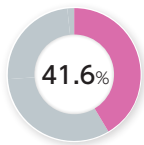


住宅用火災・CO警報器

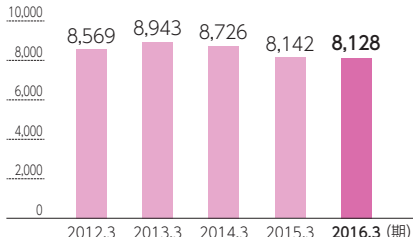


住宅用火災・都市ガス・CO警報器

▶ 売上高構成比



▶ 売上高の推移



▶ 工業用定置式ガス検知警報器

売上高

63億2千8百万円

前期比

5.3% ↑

事業・商品

ガスタンク、石油化学工場、半導体製造工場、水素ステーションなどでは、ガスの安全管理が不可欠です。お客さまのニーズにお応えするため、ガス検知警報器一体型から数千点のガス検知部を持つ大型システムまで、現場に応じた最適なシステムを提案・提供しています。

営業の概況

半導体業界、電力業界および海外市場での需要が好調に推移し、売上高は63億2千8百万円(前期比5.3%増)となりました。

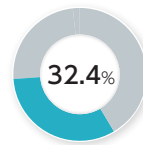


半導体材料ガス用
ガス検知部

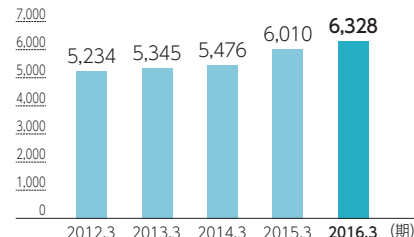


濃度表示機能付
ガス検知部

▶ 売上高構成比



▶ 売上高の推移



▶ 業務用携帯型ガス検知器

売上高

前期比

47億7千2百万円

0.2%



事業・商品

ガス配管からのガス漏れチェック、工事現場でのガス漏れ検知、酸欠・中毒事故防止のために使用される携帯用ガス検知器。作業者のみなさまが使いやすいように小型化・軽量化を目指して開発しています。また、センサユニット交換式など、使いやすさの追求もしています。

営業の概況

鉄鋼業界向け一酸化炭素計の受注が好調に推移したものの、売上高は47億7千2百万円(前期比0.2%減)となりました。



マルチ型ガス検知器

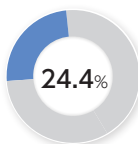


超小型ガス検知器

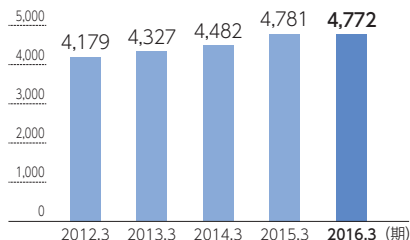


可燃性ガス検知器

▶ 売上高構成比



▶ 売上高の推移

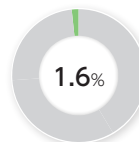


▶ その他

事業・商品

さまざまなニオイの強弱の測定、トルエン・キシレンなどの揮発性有機化合物(VOC)の現場での分析、換気扇の運転を自動でコントロールして、冷暖房の効率化で省エネに貢献する「換気扇コントローラ」。どれもガスセンサの応用から生まれました。独自のガスセンサ技術により、日々新しい可能性を追求しています。

▶ 売上高構成比

ポータブル型
ホルムアルデヒド簡易測定器

換気扇コントローラ



ポータブルガス分析装置



ニオイセンサ



連結財務諸表

▶ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 2016年3月31日現在	前 期 2015年3月31日現在
資産の部		
流動資産	19,647	19,056
現金及び預金	9,175	9,189
受取手形及び売掛金	6,156	6,037
たな卸資産	4,037	3,421
繰延税金資産	196	219
その他	170	274
貸倒引当金	△90	△87
固定資産	11,895	11,989
有形固定資産	6,558	6,569
建物及び構築物	2,562	2,722
機械装置及び運搬具	490	293
土地	2,881	2,881
建設仮勘定	161	199
その他	461	473
無形固定資産	439	534
投資その他の資産	4,896	4,885
投資有価証券	4,204	4,228
繰延税金資産	58	—
その他	635	658
貸倒引当金	△1	△1
資産合計	31,542	31,045

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	当 期 2016年3月31日現在	前 期 2015年3月31日現在
負債の部		
流動負債	4,648	4,436
支払手形及び買掛金	2,725	2,551
未払法人税等	206	267
賞与引当金	354	344
製品保証引当金	123	124
その他	1,238	1,148
固定負債	1,223	1,186
退職給付に係る負債	956	911
役員退職慰労引当金	190	198
その他	76	76
負債合計	5,872	5,623
純資産の部		
株主資本	24,601	24,098
資本金	1,460	1,460
資本剰余金	934	934
利益剰余金	22,492	21,990
自己株式	△285	△285
その他の包括利益累計額	950	1,210
その他有価証券評価差額金	811	974
為替換算調整勘定	100	138
退職給付に係る調整累計額	37	97
非支配株主持分	119	113
純資産合計	25,670	25,422
負債純資産合計	31,542	31,045

▶ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期 2015年4月 1 日から 2016年3月31日まで	前 期 2014年4月 1 日から 2015年3月31日まで
売上高	19,555	19,189
売上原価	10,506	10,317
売上総利益	9,049	8,872
販売費及び一般管理費	7,398	6,737
営業利益	1,651	2,134
営業外収益	119	112
受取利息及び配当金	62	48
その他	56	64
営業外費用	24	9
経常利益	1,746	2,237
特別利益	0	2
特別損失	360	126
税金等調整前当期純利益	1,386	2,113
法人税、住民税及び事業税	476	590
法人税等調整額	103	152
当期純利益	805	1,370
非支配株主に帰属する当期純利益	6	6
親会社株主に帰属する当期純利益	798	1,364

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期 2015年4月 1 日から 2016年3月31日まで	前 期 2014年4月 1 日から 2015年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,414	1,889
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,093	△3,425
財務活動による キャッシュ・フロー	△297	△297
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△33	44
現金及び現金同等物の 増減額	△9	△1,788
現金及び現金同等物の 期首残高	8,886	10,674
現金及び現金同等物の 期末残高	8,876	8,886

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

▶ 個別貸借対照表(要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当 期 2016年3月31日現在	前 期 2015年3月31日現在
資産の部		
流動資産	15,644	15,323
固定資産	11,288	11,473
有形固定資産	6,002	6,046
無形固定資産	429	527
投資その他の資産	4,855	4,898
資産合計	26,932	26,797
負債の部		
流動負債	4,763	4,511
固定負債	1,003	1,098
負債合計	5,767	5,609

純資産の部		
株主資本	20,353	20,212
資本金	1,460	1,460
資本剰余金	934	934
利益剰余金	18,245	18,104
自己株式	△285	△285
評価・換算差額等	811	974
その他有価証券評価差額金	811	974
純資産合計	21,165	21,187
負債純資産合計	26,932	26,797

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

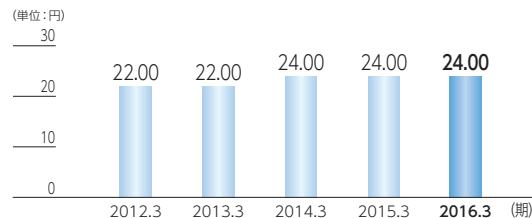
▶ 個別損益計算書(要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当 期 2015年4月 1 日から 2016年3月31日まで	前 期 2014年4月 1 日から 2015年3月31日まで
売上高	19,653	19,157
売上原価	12,701	12,360
売上総利益	6,951	6,797
販売費及び一般管理費	6,033	5,490
営業利益	918	1,306
営業外収益	205	168
営業外費用	16	9
経常利益	1,106	1,465
特別損失	355	126
税引前当期純利益	751	1,339
法人税、住民税及び事業税	213	304
法人税等調整額	101	148
当期純利益	437	886

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 配当金推移表



期末配当金

2016年3月期の期末配当金につきましては
1株当たり24円とさせていただきます。

新商品紹介

わが国で初めて、オフセット印刷工場において 有機溶剤等による健康障害防止に役立つ VOC警報器を開発しました。



従来オフセット印刷工程では、作業環境へのVOC（揮発性有機化合物）の発生は少ないと考えられていました。しかし当社センサを利用して作業中のVOC濃度の変化を連続的に測定したところ、特にインキローラー洗浄時に多くのVOCが発生することが判明し、その対策が求められていました。

今回開発した「VOC警報器 XH-981G」は一般社団法人日本印刷産業連合会との共同開発品

で、VOC濃度が一定レベルを超えるとこれを検知して警報を発し、保護具の利用や、洗浄剤使用量の抑制、空気の換気、作業フローの見直しを促すものです。複数の印刷事業場の協力を得て2年にわたるフィールドテストを実

施し、安定稼働を確認しています。当警報器は警報部、検知部一体型のコンパクト設計となっており、AC100V電源が必要となります。また2年毎の定期交換を推奨しており、期限が来るとランプの点滅で表示し、交換を促します。

一般社団法人日本印刷産業連合会の会員10団体の中で販売に協力いただける団体を通じて、1月末より先行販売を開始しています。

クリーンなエネルギーとして注目されている水素。現在、水素燃料電池自動車の販売が開始され、自動車普及のためのインフラとして水素ステーションの建設も行われ、2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは選手村を水素タウンとして整備する方針が決められています。注目度が高まる水素ですが、水素燃料電池自動車においては他の自動車同様、車検等点検整備が必要であり、それに対応したガス検知器が必要となります。

「水素ガス検知器 コスモテクター XP-311FCV」は水素燃料電池自動車の整備点検用として開発した商品で、0%から

水素燃料電池自動車の整備点検用に最適な 水素ガス検知器を開発しました。

100%LEL（LEL：Lower Explosion Limit＝爆発下限界）の水素ガスを検知することができ、メーターで濃度を表示します。また単3形アルカリ乾電池4本で10時間の連続使用が可能。手に持ちやすい小型・軽量設計で、付属の外部出力ケーブルを使用すれば指示値のアナログ出力も可能となっています。



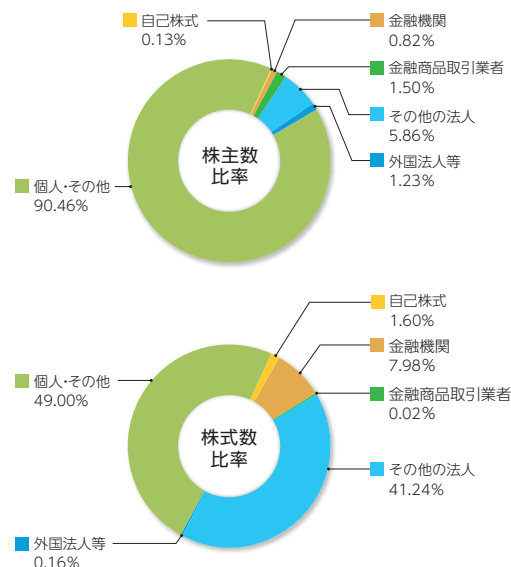
株式の状況

株式の状況 (2016年3月31日現在)

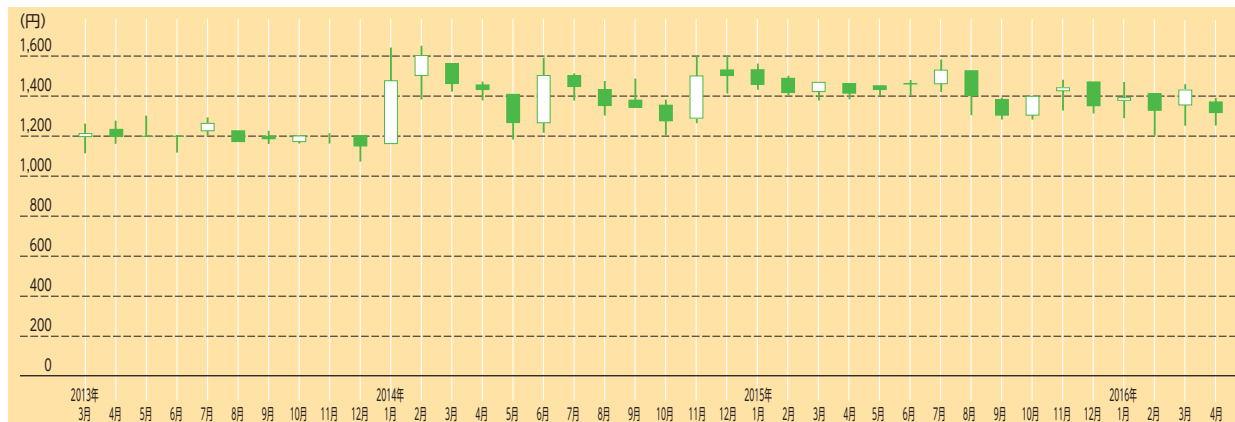
発行可能株式総数 50,000,000株
 発行済株式の総数 12,561,000株
 株主数 734名
 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
岩谷産業株式会社	2,601 (千株)	21.05 (%)
有限会社アール・ケイ	572	4.63
新コスモス電機取引先持株会	534	4.33
柴田 芳市	489	3.96
笠原 美都子	475	3.85
新コスモス電機従業員持株会	473	3.83
大阪瓦斯株式会社	442	3.58
第一生命保険株式会社	385	3.11
齋賀 優子	371	3.01
重盛 徹志	344	2.79

(注) 1. 持株比率は自己株式(200,890株)を控除して計算しております。
 2. 発行済株式の総数には自己株式(200,890株)を含んでおります。



株価の推移



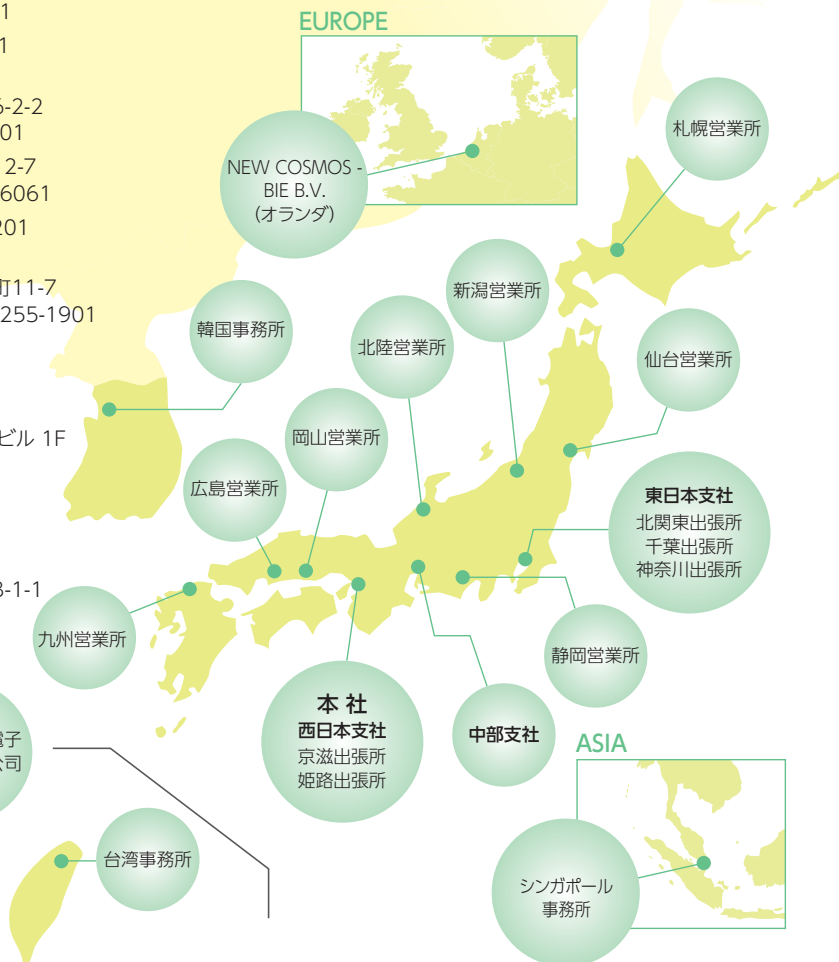
ネットワーク

事業所 (2016年6月29日現在)

本社・工場・西日本支社	〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 TEL.(06)6308-3112
コスモスセンター	〒673-1111 兵庫県三木市吉川町上荒川748-1 TEL.(0794)72-2033
東日本支社	〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル TEL.(03)5403-0511
中部支社	〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31 千種第2ビル TEL.(052)933-1680
札幌営業所	〒060-0005 札幌市中央区北五条西6-2-2 札幌センタービル TEL.(011)231-1101
仙台営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-12-7 ティエヌビルディング TEL.(022)295-6061
新潟営業所	〒950-0916 新潟市中央区米山3-1-201 ファースト米山 TEL.(025)365-1390
静岡営業所	〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町11-7 三井生命静岡駅前ビル2F TEL.(054)255-1901
北陸営業所	〒920-0065 金沢市ニツ屋町8-1 アーバンユースフルビル TEL.(076)234-5611
岡山営業所	〒712-8051 倉敷市中畝2-8-22岡一ビル 1F TEL.(086)456-5200
広島営業所	〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16 広島稲荷町第一生命ビル TEL.(082)568-2800
九州営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-1-1 NORITZビル TEL.(092)431-1881
北関東出張所	TEL.(048)643-1223
千葉出張所	TEL.(043)209-1650
神奈川出張所	TEL.(045)473-6451
京滋出張所	TEL.(077)526-8222
姫路出張所	TEL.(079)225-8965
海外事務所	台湾事務所 韓国事務所 シンガポール事務所

主な関係会社 (2016年6月29日現在)

新コスモス電機メンテナンス株式会社
コスモスサービス株式会社
イズモ電機株式会社
新考思莫施電子(上海)有限公司
NEW COSMOS - BIE B.V.(オランダ)



会社概要

会社概要 (2016年3月31日現在)

社 名	新コスモス電機株式会社
設 立	1960年6月15日
資 本 金	1,460百万円
従業員数	417名
主要商品	家庭用ガス警報器 LPガス警報器／都市ガス警報器／CO警報器／住宅用火災警報器／ LPガス集中監視システム 等 工業用定置式ガス検知警報器 各種ガス検知警報器／総合ガス保安管理システム／電力線搬送方式ガス漏洩 監視システム／シールド工事用ガス監視システム 等 業務用携帯型ガス検知器 可燃性ガス検知器／毒性ガス検知器／酸素濃度計／複合型ガス検知器 等 その他 二オイセンサ／室内空気汚れセンサ 等

ホームページのご案内

当社に関する情報は、当社ホームページでも
ご覧いただけます。ぜひ一度アクセスください。



<https://www.new-cosmos.co.jp/>

役 員 (2016年6月29日現在)

代表取締役社長	重 盛 徹 志
取締役副社長執行役員	松 原 義 幸
取締役副社長執行役員	高 橋 良 典
取締役常務執行役員	飯 森 龍
取締役常務執行役員	相 川 勝之助
取締役上席執行役員	金 井 隆 生
取締役上席執行役員	別 府 辰 人
取締役上席執行役員	竹 内 徹
社外取締役	谷 本 光 博
常勤監査役	前 條 忠 則
社外監査役	池 上 久 雄
社外監査役	山 岸 和 彦

執行役員 (2016年6月29日現在)

執行役員	品質管理本部長補佐	引 田 弘 明
執行役員	海外営業本部第二営業部長	山 下 栄 二
執行役員	センサ本部長	中 谷 幹 哉
執行役員	海外営業本部第一営業部長	王 宏 仁
執行役員	インダストリ営業本部 営業開発部長	岩 見 知 明
執行役員	品質管理本部長	前 川 芳 郎
執行役員	インダストリ営業本部 西日本営業部長 兼 西日本支社長	安 本 哲 也
執行役員	海外営業本部副本部長 兼 技術開発本部長補佐	長 井 孝 行

見通しに関する注意事項

本報告書に記載している将来に関する予測については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。
実際の業績は、さまざまな要因の変化により、異なる場合があることをご承知おください。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL.0120-094-777(通話料無料)
上場市場 東京証券取引所 JASDAQ市場
公告掲載新聞 日本経済新聞
貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス
<https://www.new-cosmos.co.jp/ir/earning/>

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(ご案内)

少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「**株式数比例配分方式**」をお選びいただく必要があります。

なお、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「**株式数比例配分方式**」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。



新コスモス電機株式会社

当社では、株主のみなさまの声を聞かせたいため、アンケートを実施いたしますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



株主のみなさまの声を聞かせください

株主さま向けアンケート

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>



アクセスコード
6824

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信



kabu@wjfm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝
(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900 (平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



みんなでシェアして、低炭素社会へ。

新コスモス電機株式会社は、Fun to Shareに賛同しています。